

子ども若者の 自殺をどう防ぐ？

～私たちにできること～



私たち「チャイルドライン」は電話回線を通して子どもの声に耳を傾け、寄り添い続けています。その中で避けて通れないのは、自分のいのちを断ってしまいたい、そうした方が楽だと考えている、思い詰めている子どもたちのこと。

今回はNPO法人自殺対策支援センターライフリンクの代表として、大人のみならず子どもの自殺にも向き合う**清水康之さん**をお招きします。チャイルドラインに関わる方々、そして広く子どもの問題に関心のある皆様方と一緒に学び考えあう機会にしたいと思います。どうぞご参加ください。

日時 ◆ 4月14日(土) 14:00～16:30 (13:30 受付)

会場 ◆ 早稲田大学戸山キャンパス 33号館 3階 第1会議室
(地下鉄東京メトロ東西線「早稲田」下車から約10分 裏面に住所・地図)

講師 ◆ **清水康之さん** (NPO法人自殺対策支援センターライフリンク代表)
★裏面の講師紹介もご覧ください

資料代 ◆ 500円 ※当日受付でお申し受けます。

協賛 ◆  テサテープ株式会社

主催 ◆ チャイルドライン東京ネットワーク <http://www.childline.x0.com/>

問合せ ◆ メールで tokyo@childline.x0.com まで

お申込 ◆ 当日参加も可能です 座席や資料のご用意のため、できるだけ事前申込みにご協力下さい。
下の①・②どちらかの方法でどうぞ。

①スマホ・携帯・ホームページから



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/4f2b6edd554980>

★QRコードでお申込ページに直接アクセスできます→



②FAX送信 送信先 **03-3632-1717** (受付: こうとう親子センター)



(氏名) 電話番号 ()
(ご住所)
(メールアドレス)

講師紹介：**清水康之さん**（NPO法人自殺対策支援センターライフリンク代表）

1972年生。元NHK報道ディレクター。自死遺児たちの取材をきっかけに、自殺対策の重要性を認識。2004年にNHKを退職し、ライフリンクを設立。10万人署名運動等を通して2006年の「自殺対策基本法」成立に大きく貢献する。2016年、基本法施行から10年目の大改革を主導し、「自殺対策基本法の大改正+政府の推進体制の強化+地域自殺対策予算の恒久化」の実現に大きく貢献する。自殺対策の「つなぎ役」として日々全国を奔走中。自殺対策全国民間ネットワーク代表。元内閣府参与（自殺対策担当）。著書に『自殺実態白書2013』（ライフリンク編）、共著に『自殺社会から「生き心地の良い社会」へ』（講談社文庫）など。



ライフリンクのHP：<http://www.lifelink.or.jp>

ツイッター：[@yasushimizu](https://twitter.com/yasushimizu)

会場案内：**早稲田大学戸山キャンパス33号館**

住所：〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1



早稲田駅
下車から約10分

《そのほか戸山キャンパス正門までの目安》

- ・高田馬場駅（山手線・西武新宿線）から徒歩約20分
- ・西早稲田駅（地下鉄副都心線）から徒歩12分
- ・バス（高田馬場→早大正門）で、馬場下町バス停で下車 徒歩約1分